

「じゃがいものうち」通信 NO.70 2011.10.12

～ 障害者と共に生きる仲間たち～

NPO法人「じゃがいものうち」

〒891-4404 鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間136-6

Tel.Fax/0997-47-3588 E-mail/npo-jaga@po.minc.ne.jp

URL:HTTP://www.minc.ne.jp/npo-jaga 代表 楯篤雄



児童デイサービス「縄文」での風景。
週に3回集まって療育を行っています。

種子島の障害者施設を視察

先日、愛心会の呼びかけで屋久島の「障害者の福祉住居サービス整備計画」について、福祉事務所長、障害者福祉連合会のメンバー、「屋久の郷」施設長、町会議員の皆さんと話し合いを持ったところ、種子島の障害者施設を見学することになり、更生施設「たちばな園」、支援施設「あかつき園」、授産施設「共生工房猿蟹川」、特定非営利活動法人「こすも」を訪問してきました。

屋久島に求められる障害者施策を考えると、同じ熊毛郡内の種子島は人口こそ多いけれど離島という似た境遇にあり、屋久島より先んじている障害者福祉を学ぶには大いに参考になりました。措置制度の時代から運営し続けられているところや、自立支援法の流れの中で最先端を走っているところ、また社会保障法の変化に対応して行こうとしているところなど、それぞれの施設の方針や考え方から色々学ぶことが出来ました。今回の視察に行かれた皆さんが口をそろえて言われたことは、障害を持つ方達の多さでした。（種子島では、入所施設利用者141名、通所利用者143名）。実際に各事業所でサービスを利用している方達の姿を見て率直に感じられたことです。屋久島では、障害を持つ方達がおられるはずなのに出会えないということは、その多くの方が島を離れてしまっているということです。障害を持つ方達がこれ以上島を離れないですむように、今在宅で暮らしている方々のための施設整備（障害者デイサービス、グループホーム等）から始めて行きたいと、語り合いました。これからは事業所単独ではなく、島全体（行政、関係機関、関係事業所、各障害者団体等）で協議し、役割分担をして整備を進めて行くシステム作りが大切だと思っております。（楯篤雄）

「じゃがいものうち」の新規事業計画（最新版）が拠点に置いてあります。
是非お目通し願います。

みんなのおうちコーナー

もり・けんさん&内海淳子さんプチコンサート

8月27日デイ内においてハーモニカとアルパによる演奏会が行われました。屋久島での演奏は6度目となるハーモニカのもり・けんさん、屋久島は初めての内海淳子さんは、アルパという豎琴の様な南米の珍しい民族楽器の奏者です。

懐かしい童謡からリクエストにこたえてのアニメソングまで予定時間を大幅に超えての熱演。生演奏を間近に聴くという贅沢な時を堪能させていただきました。お二人はよく一緒に全国の学校や施設を回られているとのことで、ピッタリと息の合った演奏に老いも若きもジーンと聞き入ったり、手拍子を打ったりしての感動のひとつきでした。

ありがとうございました。また屋久島で、すてきな演奏を聴かせて下さい。



みんなでピザを作ったよ！



「じゃがいものおうち」へ寄付で戴いた立派なオープンレンジ...。「みんなのおうち」で試運転させて下さい、ということで腕まくりしてくれたのが月曜担当の調理スタッフ野口さん。

生地を力強くこね、発酵は奥の部屋を閉め切って温度を上げる、と本格的。仕上がった生地を引っ張ったり、クルクルと回したり、落としたり、と大爆笑のピザ作りでしたが、お味はもちろん、グーッ！

お好みのトッピングで満足顔のワンショットです。



お疲れさまでした 「吉村保子さん」

7月、8月を担当して頂いた看護師の吉村さんが退職されました。看護職47年というベテランならではの経験と視点から利用者の皆様の健康管理をしていただき、利用者の皆様も屋久島の暑い2ヶ月間を無事に乗り切ることができました。永田 尾之間という長距離通勤をもろともせず、パワーあふれる笑顔に元気を頂きました。ありがとうございました。これからもどうぞお立ち寄りください。

宜しく申し上げます 新任の看護師「田部明乃さん」

千葉から来ました田部明乃です。屋久島には何度も旅行で訪れていて、ついに住むことができました。このような環境での生活や、介護現場で看護をすることは初めてですが、すてきなスタッフさんたちにフォローして頂きながら、楽しく働き始めています。どうぞよろしく申し上げます。

行事報告

尾之間温泉祭り



今年もやってきました温泉祭り。新しいねぶたのゲートをくぐって、多くのお客さんで賑わいました。おなじみのジャガコロ、綿飴、かき氷、タンカンジュースと射的、行列の出来る店「じゃがいものおうち」。小学生で初参加の梶野孝大君に感想を頂きました。

尾之間温泉祭りに参加して、楽しかったことは、“わたがし作り”が出来た事です。楯さんが“わたがし”担当だったけど、いない時は、僕が“わたがし”を作りました。あまりうまくいかなかったけど、楽しかったです。来年の尾之間温泉祭りでは、もっとがんばりたいです。
(梶野孝大)

豚味噌作り 8月30日(火曜日)

今年は豚味噌がよく売れています。徐々に人気商品に成長しつつあります。暑い熱い真夏の加工室での作業、皆さん頑張って作っています。



クッキー作り



屋久杉自然館より、自然館と屋久島高校の生徒さんと取り組んできた自然館だけで販売するオリジナルクッキーセット「南美香」の製造を「じゃがいものおうち」で引き受けてくれないかと、依頼がありました。一生懸命取り組んできた高校生達は「南美香」を製品化出来ずに卒業を迎えることになってしまいました。私たちがこれを引き継ぎ、障害を持つなかま達の作業につながればと思い、引き受けました。

7月は製品化に向け試作を積み重ね、8月1日販売開始となりました。クッキー作りは専門の製作担当者を決め、2～3名のスタッフで定期的に製作しています。皆さんに愛される商品となるように日々研鑽を積み重ね、品質の向上と安定化に取り組んでいるところです。

おおぼらかい

- ・7月26日(火)茶話会(10名)
初参加の須見さんから津軽三味線に関するお話しや熱中症に対するの注意など、興味深いお話しが聞けて楽しい会となりました。ありがとうございました。
- ・8月23日(火)茶話会(16名)
今回は、須見さんの津軽三味線演奏と中井さんの歌や楽しいお話しなどで盛り上がりました。ありがとうございました。
- ・9月27日(火)茶話会(11名)
小笠原さんが東日本大震災後、物の見方や考え方が大きく変わったとの話しや太田さんの四国八十八カ所巡りの話しなどに皆さん興味深く聴いておられました。大変意義ある会となりました。

~~~~~ お楽しみ感謝祭の巻 ~~~~~

まだまだ夏真っ盛りの8月28日(日)尾之間管理センター2Fにて、毎年恒例の「お楽しみ感謝祭」が催されました。この行事は、タンカンジュース作り、ウコン・ガジュツ・ジャガイモ等の農作業、産業祭や夏祭りの出店など、会員の皆様の日々の労のねぎらいと親睦を兼ねて行われます。



ちょっと豪華なお弁当に舌鼓をうちながら、真昼間から宴会です。(^^) カラオケ・津軽三味線・のぶ&こうじのコントなどなど...

歌あり踊りあり。じゃがいものおうちは、本当に芸達者な方が多いこと!!! そして、今年は特別にハーモニカ奏者の もり・けん さんがミニコンサートを開いて下さいました。迫力ある演奏と楽しいお話、そして、もり・けんさんが後世に歌い継いで欲しいと活動をされている童謡の数々。屋久島では、こういったプロの方の演奏を間近で見ることは出来ません。自分で行動することが困難なお年寄りや、障害を持った方にとっては、とても貴重な機会となりました。ありがとうございました。そして、最後のお楽しみは抽選会です。たこ焼き器や扇風機の豪華景品を前に、熱気ムンムンでした。こうして、会員皆様の協力やご寄付、暖かい気持ちで、この感謝祭も思い出深い会となりました。さて、これからも、それぞれの力と暖かい気持ちで、じゃがいものおうちを盛り立てて行きましょう!!! 最後にもり・けんさんに教えていただいた曲を紹介します。

「この街で」 作詞・新井満 (一部抜粋)

この街で 生まれ この街で育ち この街で出会いました  
あなたと この街で この街で恋し この街で結ばれ この街でお母さんになりました  
この街で あなたのすぐ傍にいつも私 私のすぐ傍にいつもあなた  
この街でいつか お婆ちゃんになりたい お爺ちゃんになったあなたと歩いてゆきたい  
この街でいつか お爺ちゃんになりたい お婆ちゃんになったあなたと歩いてゆきたい

だれもが安心して暮らせる屋久島となりますよう願いを込めて、この歌を紹介させていただきます。

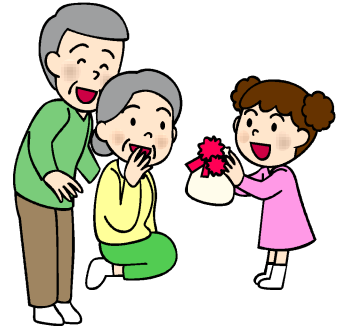
(鈴木裕子)



## 行事予定

### 安房小との福祉交流会

- 聴覚障害者との交流 10月18日(火)  
じゃがいもの植え付け 11月4日(金)  
視覚障害者との交流 11月30日(水)



### じゃがいも植え付け (安房小との福祉交流会を兼ねています)

11月4日(金) 9:00~12:00

準備する物 軍手、包丁、バケツ 詳しくは後日お知らせします。

### おおぼらかい

- 日時 10月18日(火) 宮之浦「縄文水工場」見学(午前10時集合・出発:じゃがいものおうち)  
(参加希望者:10月15日締切りです。事務局まで連絡願います。)  
11月22日(火) 「茶話会」午後1時30分 ~ みんなのおうち  
12月13日(火) 「忘年会」正午 ~ みんなのおうち

## 手をつなぐ育成会便り

8月16日に、島外施設で暮らしている会員さんたちの帰省に合わせて、親子交歓会とキャラバン広報が行われました。

親子交歓会は、真夏の暑い最中ですので今年は涼しいところで過ごしましょうと、屋久杉ランドで50分コースを散策しました。お弁当を食べて、帰りには屋久杉自然館の見学やスイカ割りもして楽しいひとときを過ごせました。島を離れている仲間達が早く島に帰ってこれる日が来ることを、心より願うばかりです。



9月は発達障害者の福祉月間です。障害者への理解を深めるために毎年この日はタスキを掛けて町中を歩いてリーフレットを配ります。またその様子を町広報9月号に載せて頂いています。(楯篤雄)

## お便り紹介

映画「いのちの山河」上映へのご協力、本当にありがとうございました。

去る9月3日(土)4日(日)の2日間の上映は、台風の影響で初回が中止になるハプニングに見舞われましたが計3回の上映で延べ517人の方に来場頂き、無事終えることが出来ました。

今回のプロジェクトに協賛とチケット取扱で店舗を提供して頂いた皆様に感謝を申し上げます。このプロジェクトはこの映画で終わりではなく、これから東日本大震災の被災地支援に向けて活動を始めます。皆様から頂いたご好意が、現地で活かされるように精一杯頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。「いのちのエアール！」プロジェクト実行委員一同(じゃがいものおうちでは、プロジェクトに協賛し、チケット販売に協力しました)

## 感謝録 (7月25日～10月11日 敬称略・順不同)

いつもご支援、ご協力ありがとうございます。(じゃがいものうち、みんなのうち)

左官登美恵 金子よし恵 山田由紀子 飯田かおる 北川清子 梶野かおり 橋村美穂  
長瀬真弓 松本三枝子 鈴木由美 渡辺一夫 日高ゆかり 太田久美 鈴木葉子 古居智子  
渡辺まみよ & 梶野孝大 吉村保子 遊佐サエ子 田中ヤスヨ 稲場輝雄 古屋浩三 井尻睦子  
安藤多鶴子 大垣千鶴 生出陽子 久保田渚 笹川芳子

### 会員の更新、新規加入ありがとうございました(50音順 敬称略10月11日現在)

いつも温かいご支援ありがとうございます。  
お陰様で私達の活動の原動力となっております。

一般会員(家族会員)

東尚子 もり・けん 山田圭一・由紀子 日高和子

賛助会員

岩川トク子

### 新会員紹介】皆さんよろしくお願ひします!

(一般会員) 日高和子(安房) (賛助会員) 岩川トク子(尾之間)

## 喫茶コーナー



昨年の9月から、出産のためお休みさせて頂いておりましたが、また喫茶でお仕事をさせて頂けることになりました。水、土の担当です。ちょうど1年ぶりの復帰で、久しぶりにいつも来て下さる常連の方々ともお会いできて嬉しいです。

赤ちゃん(星遼/せいりょう/男/11月で一才になります)連れなので、他の皆さまに助けて頂きながらのお仕事で、ご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。月、水、金に出勤?の紬ちゃん(二歳)と二人で、小さなカワイイお店番がお迎えしていますので、喫茶に会いにいらして下さいね!

(星遼くんと紬ちゃん)

(吉村加代子)

7月から「じゃがいものうち」の喫茶で働くことになりました。

美味しいコーヒーと紅茶をいつもいれる!!ことを目指しています。よろしくお願ひします。

(太田久美)

### 編集後記

先日、米国アップルコンピューターの創業者の一人、スティーブジョブズさんが亡くなられました。コンピューター分野で全世界に大きな影響を与えた偉大な人です。彼は数々の語録を残しています。その一つに「成功する、しないは諦めるか諦めないかの情熱による。」とありました。私も同感です。障害者が安心して暮らせるまで諦めません。発行が遅れたことお詫びします。(楯篤雄)

慎んでお詫びと訂正をいたします。

69号1ページ「巻頭言」2行目 二万五千人 20,891人(NHK発表7/11現在)